

[トピックス](#) [分野別情報](#) [新着情報](#) [委員会からのお知らせ](#) [リスク評価](#) [意見募集等](#) [意見交換等](#) [用語集](#) [法令等](#) [リンク集](#)

[トップページ](#) > [委員会からのお知らせ](#) > [開催実績](#) > 第207回食品安全委員会議事概要

委員会からのお知らせ

第207回食品安全委員会議事概要

平成19年9月20日(木) 14:00~15:00

議事概要:

(1) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○農薬 5品目

- 1) インダノファン
- 2) エスプロカルブ
- 3) ジチオビル
- 4) プロモブチド
- 5) ペンシクロン

- ・厚生労働省からの説明。
- ・農薬専門調査会において審議することとなった。

<参考>

- 1) ~4) 除草剤で、水稻に使用し、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。
- 5) 殺菌剤で、水稻に使用し、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。
- 3) ~5) はポジティリスト制度導入に伴う残留基準値が設定されています。

(2) 農薬専門調査会における審議状況について

- 1) 「アミスルブロム」に関する意見・情報の募集について
- 2) 「チアジニル」に関する意見・情報の募集について
- ・事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書(案)について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

<参考>

- 1) 殺菌剤で、ばれいしょ、大豆等への新規農薬登録申請がされています。
- 2) 殺菌剤で、水稻に使用し、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準値が設定されています。

(3) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について

- 1) 「高リシントウモロコシLY038系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON810系統を掛け合わせた品種」に関する意見・情報の募集について
- ・事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書(案)について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

<参考>

- 1) すでに承認されているLY038系統(アミノ酸の一つであるリシンの含有量を高めたトウモロコシ)とMON810系統(チョウ目害虫に対し抵抗性を持つトウモロコシ)を掛け合わせた品種です。

(4) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取について

- 1) 農薬「フルオピコリド」に係る食品健康影響評価について
- ・事務局から説明。
- ・「一日摂取許容量(ADI)を0.079mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

○動物用医薬品3品目に係る食品健康影響評価について

- 2) 豚オーエスキー病(gI-, tk-)生ワクチン(ポーシリス Begonia DF・10、ポーシリス Begonia DF・50)
- 3) 鶏貧血ウイルス感染症生ワクチン(ノビリス CAV P4)
- 4) ヒアルロン酸ナトリウム及びヒアルロン酸ナトリウムを有効成分とする馬の注射剤(ハイオネート)

- ・事務局から説明。
- ・「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できるものと考えられる。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省及び農林水産省)へ通知することとなった。

○遺伝子組換え食品等4品目に係る食品健康影響評価について

- 5) チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統を掛け合わせた品種
- 6) チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統を掛け合わせた品種
- 7) コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統を掛け合わせた品種
- 8) チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統を掛け合わせた品種

・事務局から説明。

・「『遺伝子組換え植物の掛け合わせについての安全性評価の考え方』に基づき審査した結果、改めて安全性の確認を必要とするものではないと判断される。」との審議結果を了承し、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

＜参考＞

1) 殺菌剤で、ばれいしょへの新規農薬登録申請、ぶどうへのインポートトレランス申請がされています。

2) 弱毒化したオーエスキー病ウイルスを主剤とする豚用の生ワクチンです。

3) 弱毒化した鶏貧血ウイルスを主剤とする鶏用の生ワクチンです。

4) 多糖類の一種で生体成分で、馬の非感染性関節炎の治療などに用いられています。

5) すでに承認されているBt11系統（チョウ目害虫に対する抵抗性及びグルホシネートに対する耐性を持つトウモロコシ）とGA21系統（グリホサートに対する耐性を持つトウモロコシ）を掛け合わせた品種です。

6) すでに承認されているBt11系統（チョウ目害虫に対する抵抗性及びグルホシネートに対する耐性を持つトウモロコシ）とMIR604系統（コウチュウ目害虫に対する抵抗性を持つトウモロコシ）を掛け合わせた品種です。

7) すでに承認されているMIR604系統（コウチュウ目害虫に対する抵抗性を持つトウモロコシ）とGA21系統（グリホサートに対する耐性を持つトウモロコシ）を掛け合わせた品種です。

8) すでに承認されているBt11系統（チョウ目害虫に対する抵抗性及びグルホシネートに対する耐性を持つトウモロコシ）とMIR604系統（コウチュウ目害虫に対する抵抗性を持つトウモロコシ）とGA21系統（グリホサートに対する耐性を持つトウモロコシ）を掛け合わせた品種です。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

 プライバシーポリシー